KAKINくんシリーズ

セルフサービス用課金装置

KAKINくん ICカード

NEW

KAKINくん SV-3

KAKINくん Card

KAKINくん ICカード

デジタル複合機のヨコにKAKINくん。

コピー･プリント･スキャナー･FAXのセルフサービスビジネスが手軽に始められます。

Giving Shape to Ideas

KAKINくんで、
セルフサービス･ビジネスが、
ますます便利で、スマートになる。

コピー、プリント、スキャナー、FAXなど多彩な出力/入力サービスをビジネスにしませんか?
KAKINくんなら、最新のデジタル複合機と組み合わせ、コピー&プリント、スキャナー、FAXなどのセルフサービス･ビジネスがスマートに始められます。

※ご利用いただける機能は、ネットワーク環境、デジタル複合機の機種または装着オプションにより異なります。詳しくは、担当営業にご確認ください。

設置環境や使い方に合わせて選べるラインナップ。

KAKINくん [SV-3]

1台でレシート印刷、紙幣利用可能なオールインワンコインベンダー

本体サイズ188×181×747mm※というコンパクトサイズで、レシートプリンター、1,000円紙幣に対応(オプション)。限られたスペースでも課金サービスを行えます。

※ベース部分は除く

KAKINくん Card [PV-1]

サービスの差別化を図れる、プリペイドカード型ベンダー。

カード精算のため小銭の用意が不要で、大量コピー時にもカード1枚で精算できます。売上金の管理が容易になるほか、価格設定を自由に行え、カード利用のリピーターに対して差別化したサービスも可能です。

(写真はオプションの専用台を装着したものです。)

コンパクトサイズのため複合機のワーキングテーブル上に設置可能。省スペース化でき、設置場所にも困りません。

KAKINくん ICカード［EV-1］

課金装置・認証装置として機能するICカード型ベンダー。

現金精算の手間を省く電子マネー課金に加え、タッチ認証にも対応。複合機の経費管理や利用状況を的確に把握できます。また電子マネーで課金を行うため、防犯面にも配慮した設置が可能です。

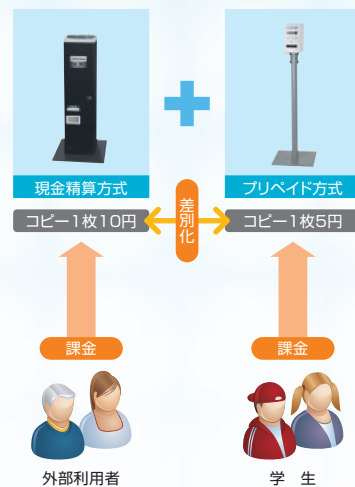
（写真はオプションの専用台を装着したものです。）

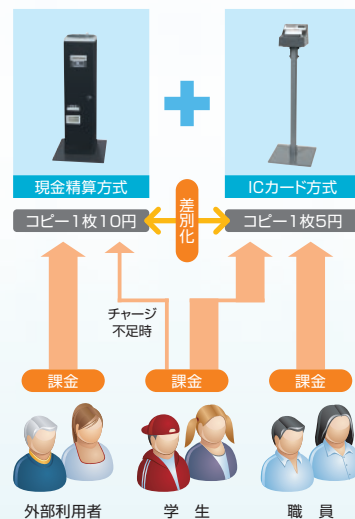
特許申請中

現金精算方式と、カード精算方式の併用が可能です。

硬貨や紙幣を投入して利用する現金精算方式と、設置施設が発行するプリペイドカードで利用するプリペイド方式や電子マネーを利用するICカード方式との併設ができます。

Case.1
現金精算方式
＋
プリペイド方式

大学や専門学校では、学生はプリペイド方式に、外部利用者は現金精算方式など利用者により課金方式を分けることができます。1枚あたりの利用料金（度数）を自由に設定できるプリペイドカードで、コピーをよく使う学生にはリーズナブルな価格で提供することができます。

Case.2
現金精算方式
＋
ICカード方式

ICカード方式を併用し、学生証や職員証を利用した運用が行えます。学生は学生証で電子マネー課金、職員は職員証での認証出力が可能。チャージ不足の学生や外部利用者には現金精算方式で対応できます。利用者に合わせ、課金サービス用と事務用とを1台で効率的に利用できます。

＊電子マネーとは、限られた施設内でのみ利用できるローカル電子マネーを指します。

「KAKINくん ICカード」で スマートな課金・認証スタイルを実現。

ICカードによる電子マネー※課金で、利便性が大きく向上。

ICカード対応により電子マネーでの課金を実現しました。お客さまにも管理者にとっても利便性の高い課金システムを構築できます。カードは低コストのMifareに標準対応。既存の学生証や職員証、FeliCaカードにもカスタムで対応でき、ローカル電子マネーを利用した新しいプリントサービスを提供できます。

※限られた施設内でのみ利用できるローカル電子マネーを指します。

●ローカル電子マネーとは　どこでも利用できる汎用電子マネーと違い、限られた施設内でのみ利用できる電子マネーです。施設事情に合わせたシステム構築や、カードの無効化・再発行も容易で、柔軟性に富んだ運用が可能です。

1台3役。バリュー課金とポイント利用、さらに認証カウントを実現。

KAKINくん ICカードは、1台で3つのモードの利用が可能なハイブリッド構造。電子マネー課金を行うバリューモード、認証でカウント値を記録するカウントモード。さらに、あらかじめ配布したポイント分の利用が可能なポイントモード。ICカードならではのスピーディーな課金・認証方式で、お客さまの手間を大幅に低減させます。

●例えば…学校での利用シーン
学生が授業で使う分は学校からポイントを支給し、プライベートで使う分は電子マネーによる支払い。先生は年度毎に支給されるポイントで、事務職員はタッチ認証で利用。毎月集計して部門別の費用配分に活用できます。

学　生　KAKINくん ICカード　職　員

■バリューモード

スライドカバーを閉じることでバリューモードに切り替わり、カード内のバリュー（電子マネー）から利用料を引き落とします。複合機の利用が終わるまでカバーは開かないため、課金漏れはありません。

■ポイントモード

あらかじめカード内に配布されたポイントがなくなるまで複合機の利用が可能になります。年度毎に予算に応じた運用が可能になります。

■カウントモード

タッチ認証でカード内の認証コードを読み取り、複合機の利用を可能とします。カードID毎にカウント値を記録するため、毎月の利用料を個別に集計することもできます。

カード紛失時も即応、利用禁止カード設定機能。

カードを紛失してしまった場合、管理用PCから対象カードの利用禁止処理が行えます。万一の場合も、迅速に対応できるため安心して運用できます。

設置環境に応じたチャージ方法をご提案。

ご利用人数や導入コスト、運用方法などお客さまのニーズに合わせたチャージシステムが構築可能です。

PCアプリ型

PCのアプリケーションとICカード・リーダーライターを利用します。

ICカードリーダーライターを別途用意すれば、簡単なチャージシステムを構築することができます。

自動券売機型

自動券売機を導入する方法です。

・利用者の多い大学など向き。
・複合機の近くや、食堂など利用頻度の高い場所に設置します。

*詳しくは担当営業までご相談ください。

ICカードを利用し、複合機のカウントを一元管理。

ICカードを利用した柔軟な出力管理

パブリックスペースにある課金·認証利用の複合機と、ICカード認証だけで利用する事務室内の複合機の利用状況を一括して管理可能です。さらに出力枚数制限や経費処理の効率化など、ICカードの利点を活かした運用が可能です。

■課金管理

15,000件の取引ログを記録。KAKINくん ICカードで複合機1台ごとの売上データを収集可能です。本体に記録したジョブ別の売上データを取得することができます。

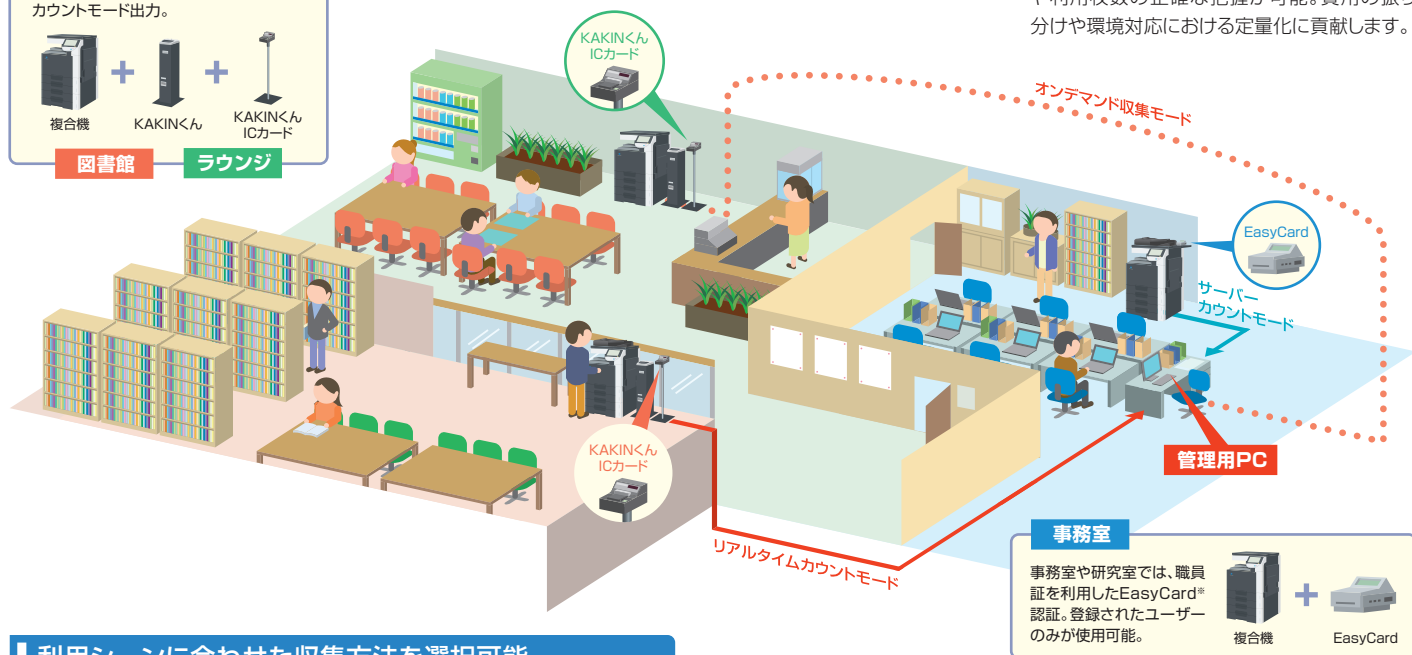
■上限管理

ICカード内に複合機の利用ポイントを設定可能。上限値を設定することで無駄な出力の抑止やコスト削減、複合機の経費管理に役立ちます。

■利用状況管理

「誰が、いつ、何枚プリントした」という個人(カード)ごとの利用状況を管理でき、月々の利用代金を集計し後課金にすることも可能。購買品などの集計システムと連動した合算請求や部門振り分けも行え、費用処理業務の効率化が図れます。

■利用枚数管理

EasyCard※を使用し、カードごとの利用権設定や利用枚数の正確な把握が可能。費用の振り分けや環境対応における定量化に貢献します。

利用シーンに合わせた収集方法を選択可能

KAKINくん ICカードでのカウント値に加え、EasyCard※を利用した出力枚数もまとめて管理用PCにて集計できます。また、KAKINくん ICカード本体にもカウント値を記録できるため、運用形態に応じて集計モードを選ぶことができます。

■リアルタイムカウントモード

KAKINくん ICカードと管理用PCを常時接続。ICカードごとのカウント集計をリアルタイムで行います。

■オンデマンド収集モード

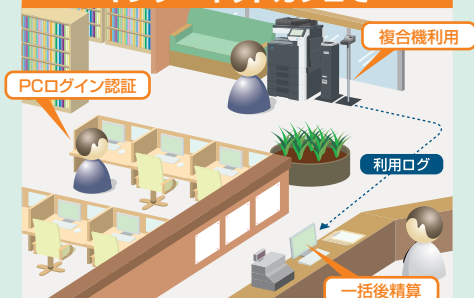
KAKINくん ICカード本体内にカウント値を記録。必要に応じて管理用PCに接続しカウント集計を行います。

■EasyCard※によるカウント集計(サーバーカウントモード)

課金の必要がない事務室や職員室などにはカウント管理装置EasyCardを設置し、出力枚数やジョブの利用状況をきめ細かく集計できます。

※EasyCardは別売です。

活用例 KAKINくん ICカードで、複合機の利用をもっと便利に、シンプルに。

インターネットカフェで

●電子マネーで現金精算の手間をスリム化

施設で発行するICカードで複合機を利用し、料金はその他の会計と一括精算。お客さまの手間を低減し、顧客管理にも役立ちます。

大学・専門学校で

自動販売機利用
複合機利用
売店での購入

●電子マネーとポイントで、設備の利用も学生証一枚に

複合機の利用も、学生証にチャージしたバリューで精算できます。さらに、授業で利用する分をポイントとして配布することもできます。

公共施設で

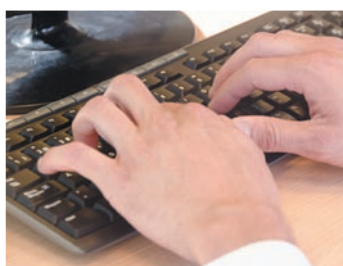
●ICカード職員証で個人認証も共通化

職員の入退室管理、PCのログイン管理で使用しているICカードを複合機にも利用可能です。また、来訪者はコインで利用できます。

お客さまも満足の使い心地、管理者にもやさしい安心機能。

コピーはもちろん、さまざまなジョブ内容もしっかり課金。

一人ひとりのプリント出力も正確に課金

インターネットカフェなどの不特定多数のお客さまが利用するPCからの出力にもしっかり対応。用紙のサイズ、枚数、カラー/白黒など条件に合わせて正確に課金します。

1 IDとパスワードを入力し、プリント出力を指示。

2 出力したい枚数に応じた料金を投入します。

3 本体操作パネルに、IDとパスワードを入力します。

FAX送信の課金に対応

FAX通信費の基本料金設定と送信枚数毎の料金設定が可能です。

※通信距離に応じた課金には対応しておりません。

スキャニングサービスにも対応

スキャナー機能を備えたデジタル複合機からスキャニングされた画像データにも課金することができます。読み込んだ枚数、サイズ等、条件に合わせ課金します。

両替・回収の手間を低減する、硬貨・紙幣対応&大容量金庫。

紙幣も利用可能、最大投入額14,800円※

10円、50円、100円、500円硬貨の利用に加え、1,000円紙幣※にも対応し、両替の手間を省きます。最大で14,800円まで投入可能です。

※オプションの紙幣対応ユニット装着時

10円硬貨最大約1,900枚まで収納

SV-3の金庫は10円硬貨約1,900枚を収納可能です。ゆとりある容量で現金回収の手間を減らします。

ネットワーク対応データ管理装置

EasyCard

【CU-1M / CU-1J】

標準価格〈税別〉

- EasyCard【CU-1M】……………108,300円
- EasyCard【CU-1J】……………110,500円

デジタル複合機の出力枚数管理が効率的に行えます。

- カード認証対応で、わずらわしいパスワードの手入力が必要ありません。
- 磁気カード、非接触ICカードに対応。併用も可。
- スタンドアローンからネットワーク一元管理まで対応。
- コピー、プリントの出力枚数制限でランニングコスト管理に貢献します。
- コピー、プリント、スキャン、FAX、インターネットFAXの機能別枚数集計が可能。

売上集計、管理モードなど多彩な機能を装備。

価格設定種類別の総売上を自動集計

価格設定種類別に、0～99,999,999枚まで売上を自動集計し、売上枚数はKAKINくんの表示部で確認できます。また、売上金額はオプションの領収書プリンターユニットで印字して確認することができます。

最大100種類※まで設定できる多彩な課金メニュー

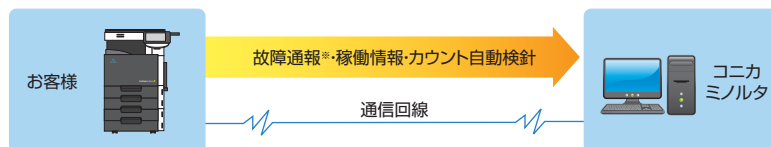
コピー/プリント/FAX/スキャンなどのジョブ別、A3/A4などの用紙サイズ別、モノクロ/カラーなどの色別にそれぞれ組み合わせることで、課金メニューを最大100種類※まで設定することが可能です。

※課金設定種類は複合機の機種によって異なります。

課金、サービス販売の切替えができる管理モード

課金モードから管理モードにすると、硬貨やプリペイドカードを使用せずにコピーやプリントができるサービス販売に切り替えることが可能です。営業中はセルフサービス、閉店後は業務用として切り替えて使用することができます。

きめ細やかなサービスを実現する遠隔診断システム

デジタル複合機には、遠隔診断システム「CS Remote Care」が搭載されております。通信回線を利用し、万が一のデジタル複合機故障を当社のサービス管理センターに通報※します。また毎月のカウンターチェックなども、お客さまの手を煩わせることなく確認できます。ワンランク上のサポート体制&アフターケアです。

※課金装置の故障は通報いたしません。またトラブルの内容により、一部通報されない場合があります。

強固なセキュリティー機能でしっかりガード。

大音量で知らせる防犯ブザー

異常な動作を検知すると、防犯ブザー※が約80dBの大音量で周囲に知らせます。

※オプションの盗難防止アラームユニットが必要です。

本体・扉・金庫の3重ロック

バールなどでこじ開けられない本体構造と、シャフトロック機能付本体扉を採用。さらに金庫にもロック機構を装備しています。

■課金装置の仕様

	KAKINくん【SV-3】
使用硬貨	10円、50円、100円、新500円硬貨
使用紙幣	新1,000円紙幣(オプション)
金額表示	5桁7セグメントLED (緑)
価格設定種類*	ジョブ/カラー/用紙サイズ毎/FAX基本料金
販売単価設定	10円～990円(10円単位)
最大投入金額	14,800円(オプション装着時) ■10円／40枚 ■50円／18枚 ■100円／30枚 ■500円／19枚 ■1,000円／1枚(オプション装着時)
硬貨収納量(金庫)	約1,900枚(10円硬貨換算時の金庫収納枚数)
釣り銭収納量 (釣り銭ボックス)	■10円／約92枚 ■50円／約82枚 ■100円／約77枚 ■500円／約70枚
切り替えキー	あり(コイン/サービス販売切り替え) 扉キーと共通
売上集計*	0～99,999,999枚 ■価格設定種類別の売上枚数 ■総売上枚数〈リセット可〉 ■累積売上枚数〈リセット不可〉 *売上金額を確認する場合は、領収書プリンターユニットが必要です。
サービス販売の集計	0～99,999,999枚 カラー/用紙サイズ毎
盗難防止ブザー	アラーム音圧:約80dB/m
電源	AC100V 50/60Hz 0.25A/10.5W AC100V 50/60Hz 0.35A/18.5W(全オプション接続時)
大きさ (幅×奥行×高さ)	本体:188×181×747mm ベース:320×320×10mm
重さ	本体:12.4kg/14.4kg(全オプション取り付け時) ベース:1.8kg

※接続される複合機の機能に依存します。

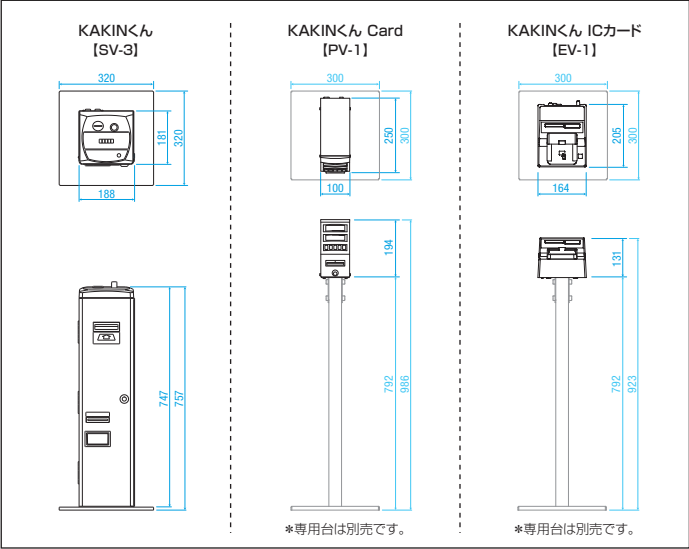
	KAKINくん Card【PV-1】
使用カード	磁気カード(材質:PET)
度数表示	5桁7セグメントLED (緑)
ガイダンス表示	液晶表示(16桁×1行、キャラクタ表示、バックライト付)
度数設定種類*	ジョブ/カラー/用紙サイズ毎/FAX基本料金
単価設定	1～999(1度単位)
切り替えキー	あり(カード/サービス販売切り替え)
売上集計*	0～99,999,999枚 ■価格設定種類別の売上枚数 ■売上度数 ■総売上度数 ■累積売上度数〈リセット不可〉
サービス販売の集計	0～99,999,999枚(カラー/用紙サイズ毎)
電源	AC100V 50/60Hz 0.7A/34W
大きさ (幅×奥行×高さ)	本体:100×250×194mm 専用台(オプション):300×300×792mm
重さ	本体:4.0kg、専用台(オプション):5.1kg

※接続される複合機の機能に依存します。

	KAKINくん ICカード【EV-1】
使用カード	コニカミノルタICカード(Mifare)
度数表示	5桁7セグメントLED (緑)
ガイダンス表示	液晶表示(16桁×1行、キャラクタ表示、バックライト付)
度数設定種類*	課金方式、カウント方式(ジョブ/カラー/用紙サイズ毎/FAX基本料金)
課金方式	バリューモード
カウント方式	ポイントモード、カウントモード
単価設定	1～999(1度単位)
切り替えキー	管理者カードでサービス販売切り替え
バリュー設定	1～999,999
ポイント設定	1～999,999
利用禁止カード登録	最大400件
売上集計*	0～99,999,999(枚、金額) ■売上枚数、売上金額(度数設定種類別、トータル) 売上枚数はカウント、ポイント、バリューモードの合計枚数です。 ■累積売上枚数、累積売上金額(度数設定種類別、トータル)〈リセット不可〉 売上金額はバリューモードの合計金額です。
サービス販売の集計	0～99,999,999(枚、金額) ■売上枚数(カラー/用紙サイズ別) ■累積売上枚数(カラー/用紙サイズ別)〈リセット不可〉
取引ログ	15,000件
電源	AC100V 50/60Hz·25W
大きさ (幅×奥行×高さ)	本体:164×205×129mm 専用台(オプション):300×300×792mm
重さ	本体:1.9kg、専用台(オプション):5.1kg

※接続される複合機の機能に依存します。
*導入済みICカード(FeliCa)への対応については、弊社営業までご相談ください。

	領収書プリンターユニット
対応課金装置	KAKINくん SV-3
印字方式	ラインサーマルヘッド印字方式
プリント幅	48mm
プリントスピード	最大100mm/秒
領収書の発行機能	自動プリント:販売終了時に自動的に発行。 手動プリント:販売終了時後、10～30秒(10秒単位で設定可能)以内に返却ボタン押下することで発行。
領収書フォーマット	店舗情報･電話番号(全角12文字×4行分相当、横384×縦128ビットのビットイメージ矩形領域)、発行日時、販売枚数、販売枚数合計、販売金額、販売金額合計、預かり金額、お釣り金額、管理情報(装置番号、管理番号)
集計プリントフォーマット	タイトル、発行日、売上枚数、売上枚数合計、売上金額、売上金額合計、管理情報(装置番号、管理番号)
用紙	感熱ロール紙(58mm×Φ80mm)
カットモード	パーシャルカット
電源	SV-3本体から供給
重さ(本体)	450g

■寸法図(単位:mm)

■本体標準価格(取り付け料)〈税別〉

- ● KAKINくん【SV-3】 …… 251,000円(2,000円)
  - ・領収書プリンターユニット …… 118,000円(2,000円)
  - ・紙幣対応ユニット …… 118,000円(2,000円)
  - ・盗難防止アラームユニット …… 20,500円(2,000円)
- ● KAKINくん Card【PV-1】 …… 232,200円(2,000円)
  - ・PV-1専用台 …… 25,800円(—)
- ● KAKINくん ICカード【EV-1】 …… 228,000円(2,000円)
  - ・EV-1専用台 …… 48,000円(—)
- ● デジタルMFP接続ケーブル* …… 8,000円(—)
- ● デジタルMFP接続ケーブル(CS)* …… 14,000円(—)

※KAKINくんシリーズをご利用の際は、デジタルMFP接続ケーブルが必要です。
また、CS機にはデジタルMFP接続ケーブル(CS)が必要です。

■記載の取付け料は、コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)が設置した場合の実費例です。
デジタルMFPまたはKAKINくんシリーズと同時設置の場合の取付け料金です。追加設置の場合は、取付け料金を別途お見積りさせていただきます。
■ICカード【EV-1】は別途年間保守契約の締結が必要です。

注意

安全にお使いいただくために

●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●表示された正しい電源･電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。●水気、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

〔ご注意〕
※本誌掲載の価格には消費税が含まれておりませんので、ご購入の際は別途申し受けます。
※カタログ中のイメージカラーを使用している部分は実際の画面の色と異なる場合があります。
●著作権の目的となっている著作物は、個人的な範囲で使用する以外は、複写することを禁じられております。
●このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。
●製品改良のため、仕様および機能の一部を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせは、当社へ。

コニカミノルタ情報機器事業の生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。
また、国内販売会社であるコニカミノルタビジネスソリューションズおよびその子会社の全拠点でも認証を取得しています。

〈国内総販売元〉
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社
〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1

〈お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽にどうぞ〉
〔お客様相談室〕 0120-805039
受付時間は土、日、祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00でお受けします。

■おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承下さい。
消耗品･修理･保守･サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。http: //bj.konicaminolta.jp

本紙の記載内容は2015年5月現在のものです。9251-1600-70 1505T P8